大阪府堺市

伝統技法の染色加工業からオリジナル手拭 ブランドのSPAに大転身して躍進中

大阪府堺市発祥の「注染」という伝統的な染色技法を使い、手拭・浴衣等の染色加工や自社ブランド製品「にじゆら」の製造・販売を行っている。半世紀以上前に創業して以来、受注製品への染色加工の受託を中心に行い、職人の育成に励んできた。近年、生産体制・業態を転換し、事業の中心を、「注染」の特色を活かしつつ自社でデザインした自社ブランド製品の製造や自社店舗での販売に切換えて、業績を伸ばしている。

●所在地	大阪府堺市中区毛穴町338-6
●電話/FAX	072-271-1294/072-271-3587
•URL	https://nakani.co.jp
●代表者	代表取締役 中尾 雄二

●設立	1966年
●資本金	1,000万円
●従業員数	50人



魅力的な伝統工芸品「注染」。それを守り育てる強い想い

「注染」は、主に手拭・浴衣等に使われる染色技法。布に染料を注ぐ独特の工程が特長で、国の伝統的工芸品にも指定される。高度な技術を有する職人が全工程を手作業で手掛ける。布の表裏ともがきれいに染まり、同じものは二つとしてない繊細なぼかしやにじみの風合いが、何ともいえない魅力を醸し出す。現社長は、家業を継いだ当時、染色加工の請負工賃を得る受身であった事業を、何とかして職人が喜びやプライドを見いだせるように変え、若手も育てて、伝統の「注染」を発展させる夢を抱き続けてきた。



土手を作って染料を注ぐ染色技法「注染」

自社ブランド「にじゆら」のSPAへの転換で創る付加価値

職人が誇れる仕事の創出を決意した社長は、生産体制の刷新に取組み、専属デザイナーを雇ってオリジナル手拭ブランド「にじゆら」を立ちあげ、自社製品の製造や自前店舗での小売直販を行うSPA(製造小売業)を始めた。職人とデザイナーが共同製作するオリジナルブランド商品は、伝統的工芸品に高い価値が付加され、売上・利益の向上や異業種企業とのコラボレーションをもたらしている。また、自社店舗での直販は、様々な顧客ニーズの把握を可能にし、訪日客のインバウンド需要を取込むのにも役立っている。



柔らかな風合いが特長の「にじゆら」手拭

多様な人材の活躍を引出す人材雇用・育成の取組

人材育成面では、現場の自主性を尊重した環境作りに気を配り、工場については基本的に開放して、職人やデザイナーが自由に技能習得やデザインをできるようにしている。また、SPAの強みを活かして、消費者に実際の製造現場を見てもらうオープンファクトリーを開始したところ、お客様からの直接の声による職人のモチベーション向上や、同社の製品や取組に興味を持った女性の広報や加工部門への入社等の効果が生まれつつある。以前より社員数も女性比率も増え、多様な人材が活躍する企業となっている。



直営店舗でお客さまに技術と商品をご提案